

〈保存版〉

学びの道しるべ

家庭学習の手引き

キラリ 輝け 河合っ子



小中一貫型

小野市立河合小学校
小野市立河合中学校

家庭で「4つの習慣」を大切にしよう

《生活習慣》

あいさつ・規則正しい生活リズム・身の回りの整理整頓・手伝い（家事分担）は、子どもの心をたくましくし、気力を高めます。

《食習慣》

バランスの良いメニュー・規則正しい食事の習慣・食事時の会話は、基礎体力をつけ脳もしっかり育てることができます。

家庭で身につけたい

4つの習慣

《学習習慣》

学習習慣を身につける場づくりから始めることが大切です。最初は見守り、次第に自学自習の習慣がつくように支援していきましょう。

《読書習慣》

親子で一緒に絵本を読んだり、見て語ったりすることは、感性や豊かな心を育てるとともに読書習慣や確かな学力の定着へとつながります。

河合小中学校で一貫して、子どもの「学ぶ力」を高めます！

《発達段階に合わせた「家庭学習」を考えよう》

小中学校の9ヶ年の子どもの脳の成長は、大きく3つの時期に分けることができます。

学校教育 I 期

1年～4年
生きる力の基礎養成期

「読み書き・計算」等の反復練習で基礎・基本を定着

学校教育 II 期

5年～7年
大人への心身の変容期

「10歳の飛躍」（脳が大きく成長）主体的な学びへのはしわたし

学校教育 III 期

8年～9年
知恵や知識の活用期

思考力・創造力が大きくアップ

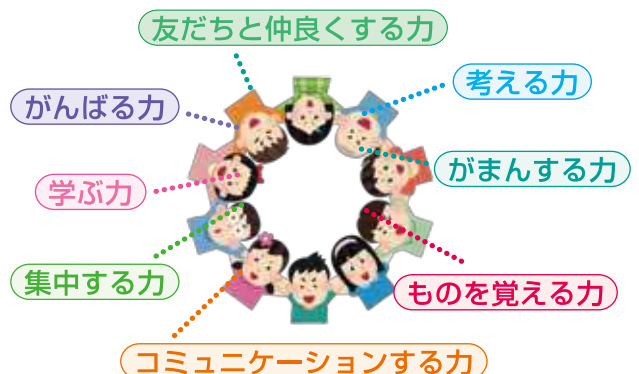
子どもの発達段階に合わせ脳（前頭前野）を鍛えていくことが大切です。そのために、家庭においても、子どもの発達段階に合った学習方法で取り組みましょう。

河合小中学校では、基礎学力をつけ、学び方を教え、主体性を育む学習指導に心がけます。また、一人一人に合った学習方法を指導していきます。

家庭では、学習に集中できる環境づくりと温かい家族のふれあいやコミュニケーションづくりに心がけましょう。

そして、家庭と学校が、子ども達の学習習慣の確立をめざして協力し合い、「豊かな心」や「学ぶ力」を高めていきましょう。

前頭前野を鍛えるとどんな力がつくの？



本書のつかい方

学年ごとに発達段階にもとづいた学習方法を掲載しています。

2年生

めあて

基本的な学習習慣を身につける

家庭学習のPoint

学びの基礎基本養成期
学習時間のめやす
30~40分

Point

1

基本的な生活習慣を身につけよう！

合言葉は「はあとかて」「は」…早寝、早起き 「あ」…あいさつ 「と」…読書 「か」…家庭学習 「て」…手伝い 基本的な生活習慣を身につけることが、これからの土台となります。

Point

2

愛情のこもったコミュニケーションを！

1,2年生の家庭学習には、家族の手助けが欠かせません。その際、「やったね。」「よくできたね。」などのほめ言葉がすばらしい意欲を生み出すきっかけとなります。

Point

3

発達段階に応じた「めあて」「家庭学習のポイント」をのせています。

学習内容や方法

学校では主にこんな学習をしています

1年生

- ひらがな、カタカナの読み書き
- 80字の新出漢字
- 「は、へ、を」の使い方
- 100までの数
- たし算、ひき算
- 時計の時刻を読む
- 学校たんけん ・ 草花の栽培と観察
- 家族のためにできること（お手伝い）…等

2年生

- 160字の新出漢字
- 主語、述語
- たし算ひき算の筆算・九九
- 1000までの数
- 長さ（m）かさ（L）
- 時間の計算
- 町たんけん ・ 野菜の栽培と観察
- 自分の成長をふりかえろう…等

こんな学習方法で

国語

- 正しい姿勢で字を書いたり、本を読んだりしましょう。
- 「」や「。」に気をつけて、大きな声ですらすら読めるように練習しましょう。
- 「おの検定」のテキストを使って、正しい字で練習しましょう。
- 教科書などの文を、ノートに正しく書き写しましょう。
- 身近なものの名前や特徴を調べ、言葉の使い方を学んでみましょう。

算数

- 自分や家族の生活の様子を調べ、数字で表してみましょう。
- 自分や家族の生活の様子を調べ、数字で表してみましょう。
- 自分や家族の生活の様子を調べ、数字で表してみましょう。
- 自分や家族の生活の様子を調べ、数字で表してみましょう。
- 自分や家族の生活の様子を調べ、数字で表してみましょう。

生活

- 見つけた虫や草花をよく観察して、観察日記を書きましょう。
- お手伝いをして、がんばったことや工夫したこと、お家の人の感想も書きましょう。
- 町や学校を探検して、見つけたことやわかったことを記録しましょう。

こんな勉強もしてみよう

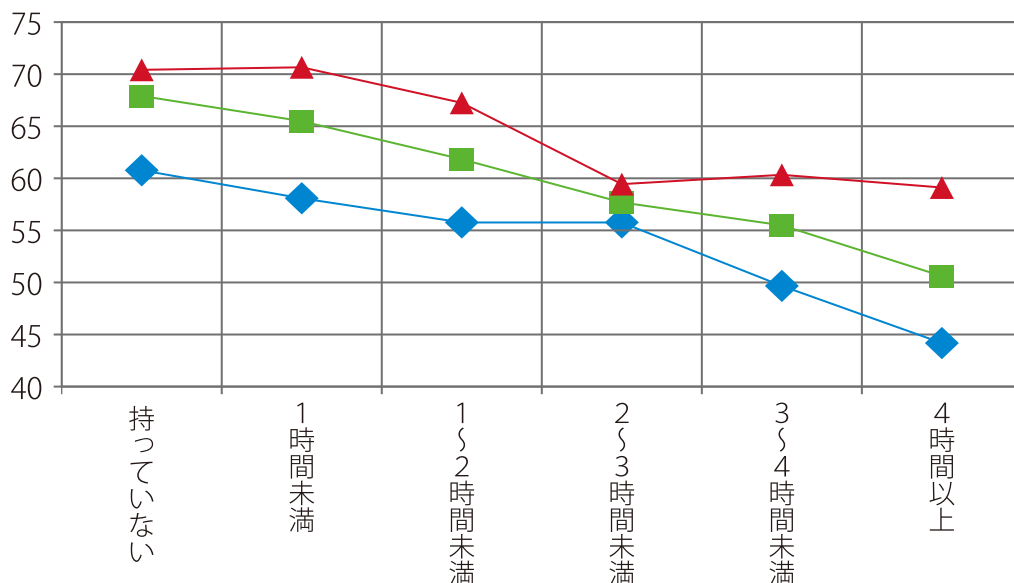
- 昔話や神話、伝承を聞いたり読んだりしてみましょう。
- 新聞の内容やニュースを聞いて、感想を書いてみましょう。
- 生き物や乗り物、食べ物など、自分が好きなものをとことん調べて「○○はかせ」になりましょう。
- 折り紙や工作、料理やおかしなどの「作り方」を書いてみましょう。
- 歌や鍵盤ハーモニカの練習をしましょう。
- なわとびをしましょう。出来るようになるまで何度もチャレンジしてみましょう。
- いろんな長さやかさをはかってみましょう。
- いろんなことわざを調べてみましょう。

※巻末のチェック表を活用しながら、学習を進めていきます。

スマホの使用時間はどんなに長くても1時間以内に抑えるべき

LINEなどの通信アプリの使用時間と勉強時間、数学の平均点との関係を分析しました。

〈数学の平均点〉



〈平日の勉強時間〉

- 30分未満
- 30分～2時間
- 2時間以上

平日の通信アプリの使用時間

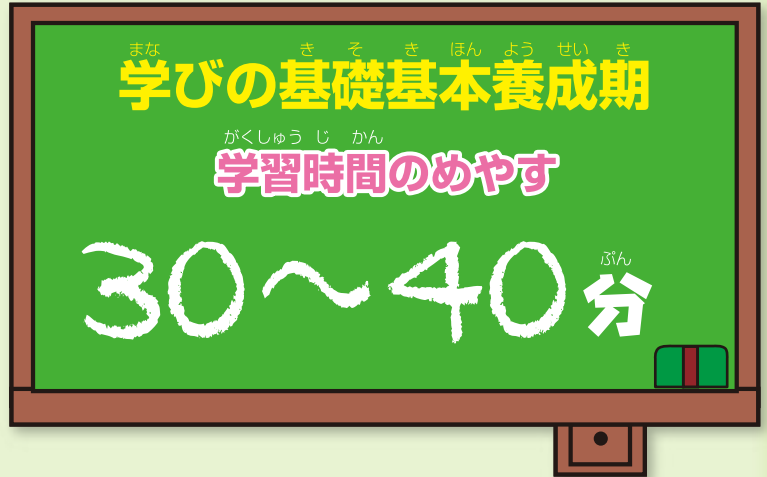
(川島隆太教授の研究より)

スマホの使い過ぎは、お子さんの学力に悪い影響を与えます。



めあて

基本的な学習習慣を身につける



Point 1

基本的な生活習慣を身につけよう！

あいことば 合言葉は『はあとかて』『は』…早寝、早起き 「あ」…あいさつ
 とくしよ 「と」…読書 「か」…家庭学習 「て」…手伝い 基本的な生活習慣
 を身につけることが、これからの土台となります。

Point 2

愛情のこもったコミュニケーションを！

1.2年生の家庭学習には、家族の手助けが欠かせません。その際、
 「やったね。」「よくできたね。」などのほめ言葉がすばらしい意欲を
 生み出します。学習習慣定着のためには、愛情あるコミュニケーションで、粘り強く働きかけていくことが大切です。

Point 3

家庭に学びの環境を！

大人が、お手本となるような「学ぶ」姿勢を見せましょう。家族
 ぐるみでよりよい学習環境づくりに努めることが大切です。例えば、
 子どもに合った本を周りに置く、読み聞かせをするなどは効果的
 です。

学 習 内 容 や 方 法

学校では主にこんな学習をしています

1年生

- ・ひらがな、カタカナの読み書き
- ・80字の新出漢字
- ・「は、へ、を」の使い方
- ・100までの数
- ・たし算、ひき算
- ・時計の時刻を読む
- ・家族のためにできること（お手伝い）
- ・学校たんけん ・草花の栽培と観察
- ・・・等

2年生

- ・160字の新出漢字
- ・主語、述語
- ・たし算ひき算の筆算・九九
- ・10,000までの数
- ・長さ(m)かさ(L)
- ・時間の計算
- ・町たんけん ・野菜の栽培と観察
- ・自分の成長をふりかえろう
- ・・・等

こんな学習方法で

国語

- ・正しい姿勢で字を書いたり、本を読んだりしましょう。
- ・「、」や「。」に気をつけて、大きな声ですらすら読めるように練習しましょう。
- ・「おの検定」のテキストを使って、ていねいな字で練習しましょう。
- ・教科書などの文を、ノートに正しく書き写しましょう。
- ・楽しかったことやうれしかったこと、がんばったことなどを日記に書きましょう。・・・等

算数

- ・「おの検定」テキストで、たし算やひき算が正しくできるよう、何度も練習しましょう。
- ・文章問題は声に出して読み、絵や図を描いたり、物を使ったりしながら考えましょう。
- ・かけ算の九九や1ケタのたし算ひき算がすらすらできるように、計算カードなどをを使って声に出して何度も練習しましょう。
- ・ノートに計算や筆算を書くときは、見やすくていねいに書きましょう。
- ・自分で計算問題や文章題をつくってときましょう。
- ・間違えた問題は、かならずもう一度やりなおしましょう。

生活

- ・見つけた虫や草花をよく観察して、観察日記を書きましょう。
- ・お手伝いをして、がんばったことや工夫したこと、お家の人の感想も書きましょう。
- ・町や学校を探検して、見つけたことやわかったことを記録しましょう。

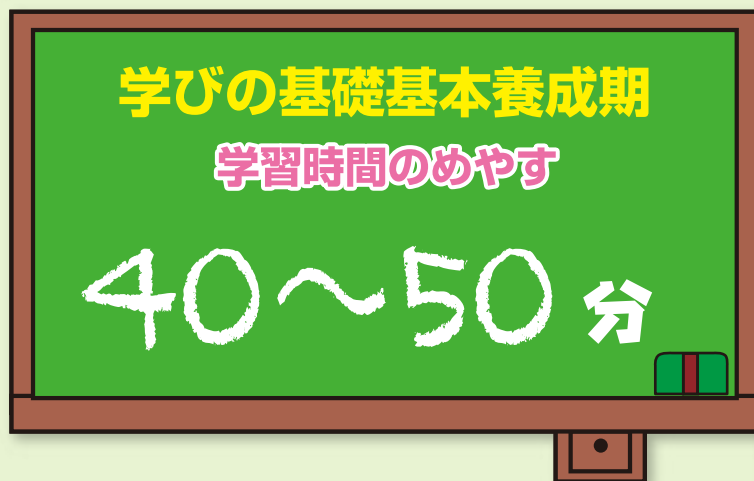
こんな勉強もしてみよう

- 昔話や神話、言い伝えを聞いたり読んだりしてみましょう。
- 新聞の内容やニュースを聞いて、感想を書いてみましょう。
- 生き物や乗り物、食べ物など、自分が好きなものをとことん調べて『○○はかせ』になりましょう。
- 折り紙や工作、料理やおかしなどの『作り方』を書いてみましょう。
- 歌や鍵盤ハーモニカの練習をしましょう。
- なわとびをしましょう。出来るようになるまで何度もチャレンジしてみましょう。
- いろんな長さやかさをはかってみましょう。
- いろいろなことわざを調べてみましょう。・・・等



めあて

自ら学習に向かう 習慣を身につける



Point

1

自分でできることは自分で！

3・4年生は好奇心こうきしんが旺盛おうせいとなり、自立心も芽生えてくるので、自分でやろうとすることが多くなります。自分でできることは自分でさせてください。「手をかけないで、目をかける。」ように温かく見守ることが大切です。

Point

2

規則正しい生活の確立を！

時間を意識させ、けじめをつけさせることは、自律心や学習への集中力を高めることにつながっていきます。帰宅時刻、テレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせることが大切です。

Point

3

いろいろなことにチャレンジする姿勢を！

いろいろなことにチャレンジして、自分の可能性を探すことはとても大切なことです。もしかすると、すばらしい出会いがあるかもしれません。また、すばらしい世界が広がるかもしれません。

学 習 内 容 や 方 法

学校では主にこんな学習をしています

3年生

- ・ 200字の新出漢字、ローマ字
- ・ 国語辞典の使い方
- ・ 小野市の様子
- ・ かけ算の筆算、わり算
- ・ 円と球、単位 (kg, km)
- ・ 動植物の観察

4年生

- ・ 200字の新出漢字
- ・ 漢和辞典の使い方
- ・ 都道府県名とその位置
- ・ わり算の筆算、分数のたし算ひき算
- ・ 面積、概数、平面と立体
- ・ 金属や水、空気の性質

こんな学習方法で

国語

- ・ 気持ちをこめ、聞いている人に意味が伝わるように朗読しましょう。
- ・ 習った漢字を使い、つなぎ言葉や段落を工夫して文章を書きましょう。
- ・ 学級新聞や資料を使った説明文を書きましょう。
- ・ ことわざや慣用語、故事成語について調べ、その意味や使い方についてまとめましょう。
- ・ 「おの検定」のテキストを使って、しっかりと学習しましょう。

社会

- ・ 教科書やわたしたちの小野市を読みましょう。また、小野市や兵庫県を他の市・県と比べましょう。
- ・ 地図帳を見て、県名や県庁所在地をノートや白地図に書きましょう。
- ・ 上下水道やゴミ処理のしくみを資料やインターネットで調べまとめましょう。

算数

- ・ 計算練習は、位をそろえて丁寧に計算する習慣をつけましょう。
- ・ 自分で計算問題や文章題を作って、解きましょう。
- ・ 間違った問題は必ずやり直し、いくつか似た問題を解きましょう。
- ・ 文章題では、問題の意味を図などで整理して解きましょう。
(絵、関係図、簡単な線分図など)
- ・ おの検定のテキストを使って、しっかりと学習しましょう。

理科

- ・ 身近な動物や植物について、一年を通して観察し記録しましょう。
- ・ 太陽や星について図鑑を見て調べましょう。
- ・ 学習したことを図や表、絵を活用しながらノートにまとめましょう。
- ・ 理科の用語についてノートにまとめ覚えましょう。

こんな勉強もしてみよう

- 俳句や短歌を自分で作ってみましょう。
- いろいろな曲を聴いて、感じたことを言葉や絵に表してみよう。
- 身近な物をスケッチしてみよう。
- 縄跳びやてつぼう、一輪車などに挑戦し、その計画や成果をまとめてみよう。
- 簡単なおかしや料理のレシピを調べ、作ってみた結果をまとめよう。
- 世界の国々について調べてみよう。

5年生

めあて

予定を立て 自力で学習を進める

家庭学習
の
Point

学びの基礎基本活用期
学習時間のめやす

50～60分

Point

1

予定を立て、計画的な学習を！～勉強時間を決めて～

学校での役割、スポーツ少年団、陸上の練習、自分の関心の高い習い事等で忙しくなります。

充実した日々を過ごすため、その日の予定を立て、見通しを持って学習しましょう。必ず、学習する時間を決めましょう。

Point

2

基本的な生活習慣の見直しを！

生活リズムは、決まったことを決まった時刻にすることから身につきます。この冊子の最後のチェック表で時々点検してみましょう。テレビ・コンピューターの時間も決めてだらだらと長くならないようにしましょう。

Point

3

目標をもち、こつこつ努力することの大切さを！

将来の夢や希望、勉強する目的や学校での様子、失敗談など家庭で話し合い、目標を持って努力することの大切さについて考えてみましょう。自分がどれだけがんばったかが大切なのです。

学 習 内 容 や 方 法

学校では主にこんな学習をしています

5年生

- ・ 185字の新出漢字
- ・ 伝統的な言語文化（俳句、短歌、古典）
- ・ 我が国の国土の様子と産業
- ・ 小数の \times \div 、異分母の分数
- ・ 割合、体積、合同、円周率
- ・ 生物の誕生や成長、物の動きの規則性



こんな学習方法で

国語

- ・ 「おの検定」のテキスト等を使って、毎日漢字練習をしましょう。
- ・ 内容を考えながら朗読しましょう。詩や俳句、短歌などを暗唱しましょう。
- ・ 様々な文学作品の中から比喩、反復など表現の工夫を見つけ、ノートにまとめましょう。
- ・ いろいろなジャンルの本、新聞の記事などを読み、自分で要点をまとめ感想を書きましょう。
- ・ わからない言葉は辞書で調べ、意味を確認しましょう。
- ・ 学習課題にそって自分の考えをまとめましょう。（一人学習）

社会

- ・ 学習課題に沿って予習をしたり、学習したことをまとめたりしましょう。
- ・ 社会の大切な用語について、ノートにまとめ覚えましょう。
- ・ 新聞やニュースから社会の動きに興味を持ち、自分の考えをまとめましょう。

算数

- ・ 計算練習は、プリントやドリル、「おの検定テキスト」を繰り返し使い、身につけましょう。
- ・ 新しく学習する内容を予習して、学習の見通しを持ちましょう。
- ・ テストが返ってきたら、間違っていた問題の復習をしましょう。
- ・ 文章題では、図や線分図を活用して問題を解き、その考え方を説明できるようにしましょう。

理科

- ・ 自然の動植物や現象をよく観察し、記録しましょう。
- ・ 学習したことを図や表・絵を活用して、ノートにまとめましょう。
- ・ 理科の大切な用語について、ノートにまとめ覚えましょう。

こんな勉強もしてみよう

- 自分の思いを詩や短歌、俳句、川柳、小説、絵等書いてみましょう。
- 家庭科で学習したこと等（料理、掃除、裁縫等）を、家庭生活の中で実践し記録に残しましょう。
- リコーダー・鍵盤ハーモニカ以外の楽器に挑戦し練習しましょう。
- 様々なスポーツにチャレンジしてみましょう。（縄跳び・鉄棒・一輪車・ランニング等）
- 自分の興味・関心のあることについて、図鑑やインターネット、図書館などで調べまとめてみましょう。



めあて

リズムをつかみ、 学習習慣の確立を！



Point

1

学習環境を整えよう！

1時間の授業で学ぶ内容が徐々に増え、ワーク・プリントなどかなりの量になります。自分で分からないことを調べたり、必要なときにすぐに使えるよう整理しておきましょう。整理整頓ができていると集中して学習ができます。テレビやゲームをしながらの勉強は集中力の妨げになります。

Point

2

生活にリズムを！

7年生では部活動があります。朝練習や放課後練習でかなりの体力を使い、帰宅時刻も遅くなります。帰宅してからだらだらせず、学習を始める時間を決めることが大切です。習い事も含めた生活習慣を作っていきましょう。

Point

3

宿題・課題は確実に！

宿題や課題は期限に間に合わせるように計画を立てること。後回しにはせず、早めに取り組みましょう。授業で学習したことは、その日のうちに復習をしていくと効果的です。また、おの検定テキスト（漢字・計算・英語）を使い繰り返し練習しましょう。基礎学力の定着は授業に大いに役立ちます。

学 習 内 容 や 方 法

学校では主にこんな学習をしています

6年生

- ・ 181字の新出漢字
- ・ 伝統的な言語文化（俳句、短歌、漢文、狂言）
- ・ 歴史上の事件や人物、重要な年号
- ・ 縮小・拡大・対称・比例
- ・ 分数の \times \div
- ・ 物の性質や規則性

7年生

- ・ 物語・説明文・詩・随筆・古文・漢文
- ・ 地理…世界の諸地域 歴史…縄文～戦国時代
- ・ 植物・身のまわりの物質・大地・光・音・力
- ・ 文字の式・方程式・関数・図形・資料の活用
- ・ 単数と複数・be動詞と一般動詞
- ・ 現在完了形…等

こんな学習方法で

国語

- ・ 毎日漢字練習（1日1ページ 100～200字程度）をしましょう。「おの検定」のテキストを用いての漢字練習（毎日練習することで、力がつきます。）
- ・ 読書の時間を確保しましょう。（10～20分程度）
- ・ 学習する（した）単元について、声に出して教科書を読みましょう。わからない言葉は辞書を引き、意味を確認しておきましょう。学習後は、ワークブックなどの問題を解きましょう。

社会

- 予習 ・ 事前に配付された「学習課題」をノートに書きまとめましょう。
- ・ 教科書を読み、重要な語句や分からない語句をチェックしましょう。
- 復習 ・ 問題集に取り組み、まちがえたところを中心に繰り返して見直しましょう。
- ・ 再度、教科書を読み、ノートを整理しましょう。

算数

- ・ 「おの検定」のテキストを利用して、基礎計算を繰り返し練習しましょう。
- ・ 与えられた宿題や課題に確実に取り組みましょう。
- ・ ワークをしたときは答え合わせをし、間違えた問題を繰り返しできるまで練習しましょう。
- ・ 時間をかけてじっくり考えたり、生活の中に置きかえたりするなどして考えましょう。

理科

- ・ 重要語句や公式を確実に覚えるために、復習では自分の授業ノートを別のノートにまとめ直したり、早めに宿題やワークに取り組んだりしましょう。
- ・ 計算問題に慣れるため、ワークなどにじっくり取り組み、解く練習をしましょう。
- ・ 考える力を身につけるために、図やグラフ、文章問題は根気強く考えるように心がけましょう。

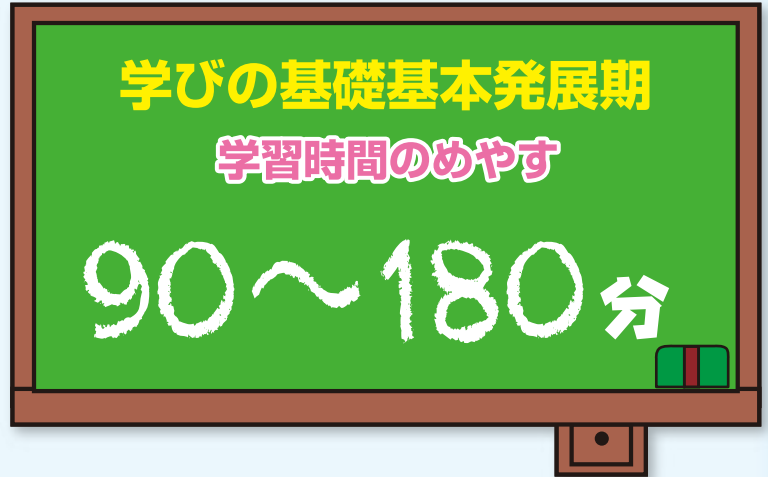
英語

- ・ 英語は「言語」なので、「話すこと」が大切です。
- ・ 学習した内容は何回も音読しましょう。
- ・ つづりと音の関係に留意して、書く練習をしましょう。「おの検定」のテキストも活用しましょう。



めあて

**(進路)目標を持ち、
学習に取り組もう！**



Point

1

目標に向かって、自ら問題を解決する力を育てよう！

目標が決まれば、その目標に対してどうすれば達成できるかを考えていきましょう。将来の夢や目標が決まれば意欲や疑問がわき、進んで学ぼうとする力が身につきます。また同時に、目標に近づくために苦しくても我慢してやり遂げる力もつきます。この経験は自分の宝物となるはずです。

Point

2

授業を大切にしていこう！

予習復習を欠かさず授業に臨みましょう。あらかじめ自分で調べたり考えたりして授業に臨むことで、より授業がわかるようになります。翌日に学習する教科書の範囲に目を通しておくだけでも効果的です。またその日の授業でわからなかったことは、教科書・ノート・プリント等で確かめましょう。間違えた問題は繰り返し練習しましょう。

Point

3

+α(プラスアルファ)の学習をしよう！

8・9年生になれば宿題や課題はもちろん、自分の苦手な教科を克服するための学習時間を確保しましょう。特に9年生は、長期休業中など時期によって自由な時間が増えます。自分にあった学習方法を見つけていきましょう。7・8年生の総復習や自分の考えを深めたり知識を広げたりするための読書をし、新聞を読み社会の出来事に対する関心を高めていきましょう。

学 習 内 容 や 方 法

学校では主にこんな学習をしています

8年生

- ・詩・小説・短歌・情報・評論・古文・漢詩
- ・地理…日本の諸地域 歴史…江戸～明治時代
- ・動物・化学変化・天気・電気
- ・式の計算・連立方程式・一次関数
- ・図形の調べ方・図形の性質と証明・確率
- ・過去と未来の表現・to不定詞・動名詞…等

9年生

- ・随筆・小説・論説文・俳句・詩・古文・漢文
- ・歴史…大正～現代
- ・公民…日本国憲法・政治・経済
- ・遺伝・イオン・エネルギー・天体・科学技術
- ・平方根・二次関数・三平方の定理
- ・受動態・現在完了・関係代名詞…等

こんな学習方法で

国語

- ・毎日漢字練習（1日1ページ 100～200字程度）をしましょう。
「おの検定」のテキストを用いての漢字練習（毎日練習することで、力がつきます。）
- ・学習する（した）単元について、声を出して教科書を読みましょう。わからない言葉は辞書を引いて、意味を確認しておきましょう。学習後は、ワークブックなどの問題を解きましょう。
- ・古典教材については、現代仮名遣いに直し繰り返し本文を音読しましょう。重要古語の意味を覚えましょう。

社会

- 予習 ・事前に配付された「学習課題」をノートに書きまとめましょう。
- ・教科書を読み、重要な語句や分からない語句をチェックしましょう。
- 復習 ・問題集に取り組み、まちがえたところを中心に繰り返し見直しましょう。
- ・再度、教科書を読み、ノートを整理しましょう。

数学

- ・「おの検定」のテキストを利用して、基礎計算を繰り返し練習しましょう。（6級～1級）
- ・その日の授業の振り返りをし、わからなかった問題や時間が足りずにできなかった問題をもう一度解いてみましょう。
- ・テストでできなかった問題は繰り返し練習をしましょう。理解ができれば類似問題に挑戦し、力をつけていきましょう。
- ・時間をかけてじっくり考えたり、生活の中に置き換えたりするなどして考えましょう。

理科

- ・ワークは間違えた問題を中心に2回以上解き、確実に知識を定着させましょう。
- ・観察・実験の目的や方法、結果、考察を自分の言葉で説明できるように整理して理解しましょう。
- ・目に見える現象をよく理解して、類似する現象が頭の中でイメージできるようにしましょう。
- ・ワークの応用問題に根気強く取り組んで、初めて出会う問題でも今までに学習した内容を活用して解ける力を身につけましょう。

英語

- ・「おの検定」のテキストを活用して、単語を繰り返し練習しましょう。
- ・ワーク等の問題集で、その日のポイントを復習しましょう。
- ・句切りとリズムを意識した音読練習も継続していきましょう。
- ・日頃からラジオやCDなどで、生の英語を聞く機会をできるだけ多く持ちましょう。
- ・英語の物語などを読んで、長文に慣れ親しみましょう。



家庭生活・学習チェック表

このチェック表を使って日々の生活リズム・学習の仕方について点検をしてみましょう。点検した結果を振り返り、生活を見直しましょう。

1年生		
①	②	③
/	/	/

生活面	1	朝食を毎日食べていますか。			
	2	朝、決まった時刻に起きていますか。			
	3	夜、決まった時刻に寝ていますか。(Ⅰ期 9 時まで、Ⅱ期 10 時まで、Ⅲ期 11 時まで)			
	4	赤・黄・緑バランスの良い食事が摂れていますか。			
	5	あいさつ(おはようございます・こんにちは・おやすみなさい)ができていますか。			
	6	連絡物は家の人に渡していますか。			
	7	忘れ物がないように持ち物をそろえていますか。(学習に使うもの)			
	8	手伝いを進んでしていますか。			
	9	テレビ、ゲームの時間を決めていますか。また、守れていますか。			
	10	学校でのできごとについて家で話をしていますか。			

○の数を書いてみよう →

学習面	1	鉛筆は正しく持っていますか。(Ⅰ期) 良い姿勢で授業をうけていますか。(Ⅱ、Ⅲ期)			
	2	文字を丁寧に書いていますか。			
	3	学習用具は使いやすいように整理整頓されていますか。			
	4	宿題はしていますか。			
	5	自分(家の人と)で計画を立て、自主学習ができていますか。			
	6	テストで間違えた問題の復習をしていますか。			
	7	わからない学習内容については、たずねて解決しようとしていますか。			
	8	読書をしていますか。			
	9	ノートのまとめ方の工夫をしていますか。			
	10	授業の復習はしていますか。(一人学び)			
	11	授業の予習はしていますか。(一人学び)			
	12	新聞やテレビのニュースを見ていますか。			
	13	自分の夢をもって、努力を続けていますか。			

○の数を書いてみよう →

(9番～13番は4年生くらいからできるようになる！)



な まえ
名 前

作成：小野市小中一貫「新河合プロジェクト」推進委員会
(平成 28 年 3 月)